

NITTA IMPACT

ニッタのあるべき姿と
インパクト

2030年のあるべき姿

社会の進化に対応し、顧客ニーズに応え続ける
ニッタのものづくり。
その活動をさらに加速させ、大変革の時代に
ひるむことなく前進する。

経済的価値の向上

2030年度目標（財務目標）

売上高	営業利益率
1,200億円	8.0%
事業ROIC	新製品売上比率
9.0%	10.0%
海外売上成長率	設備投資額
180% ※2020年度比	400億円 ※2021～2030年度合計

社会的価値の創造

低炭素化・循環型社会の実現に
貢献する新製品の開発

ESG経営を推進し
SDGsのゴール達成に向けた取り組み
一人ひとりが感性や創造性を発揮できる
職場環境の実現

2025年
創業140周年

事業活動を通じて
貢献する
マテリアリティ



マテリアリティ①
温室効果ガス削減による
低炭素社会の実現

- CO₂削減製品の開発
- 省エネ貢献製品の開発

マテリアリティ②
環境負荷の低減と
循環型社会の実現

- 省エネルギー対応設備への
改良・切り替え
- 3R（廃棄物削減活動）の推進

マテリアリティ③
地球温暖化対策・生物多様性
保全に貢献する森林経営

- 保有森林面積・蓄材量の維持・拡大
- 生物多様性に配慮した環境づくり

マテリアリティ④
バリューチェーン全体を
通じた社会的責任の発揮

- CSR調達ガイドラインの浸透
- 2022年3月に
「パートナーシップ構築宣言」を
宣言

マテリアリティ⑤
働きがいのある
魅力的な職場環境の実現

- 女性の活躍推進
- 外国人材の活用推進
- グローバル人材の育成

マテリアリティ⑥
顧客満足の追求

- 工程内不良の削減
- 製品化実現へのプロセス強化

E 環境



S 社会



新たな価値を創造する
ビジネスと戦略

SHIFT2030 SHIFT INNOVATOR

ものづくりを核としたシフトイノベーターへ



1. 成長への SHIFT

- 既存事業の持続的成長
- 新事業の探索
- 新製品開発の加速

2. 企業価値向上への SHIFT

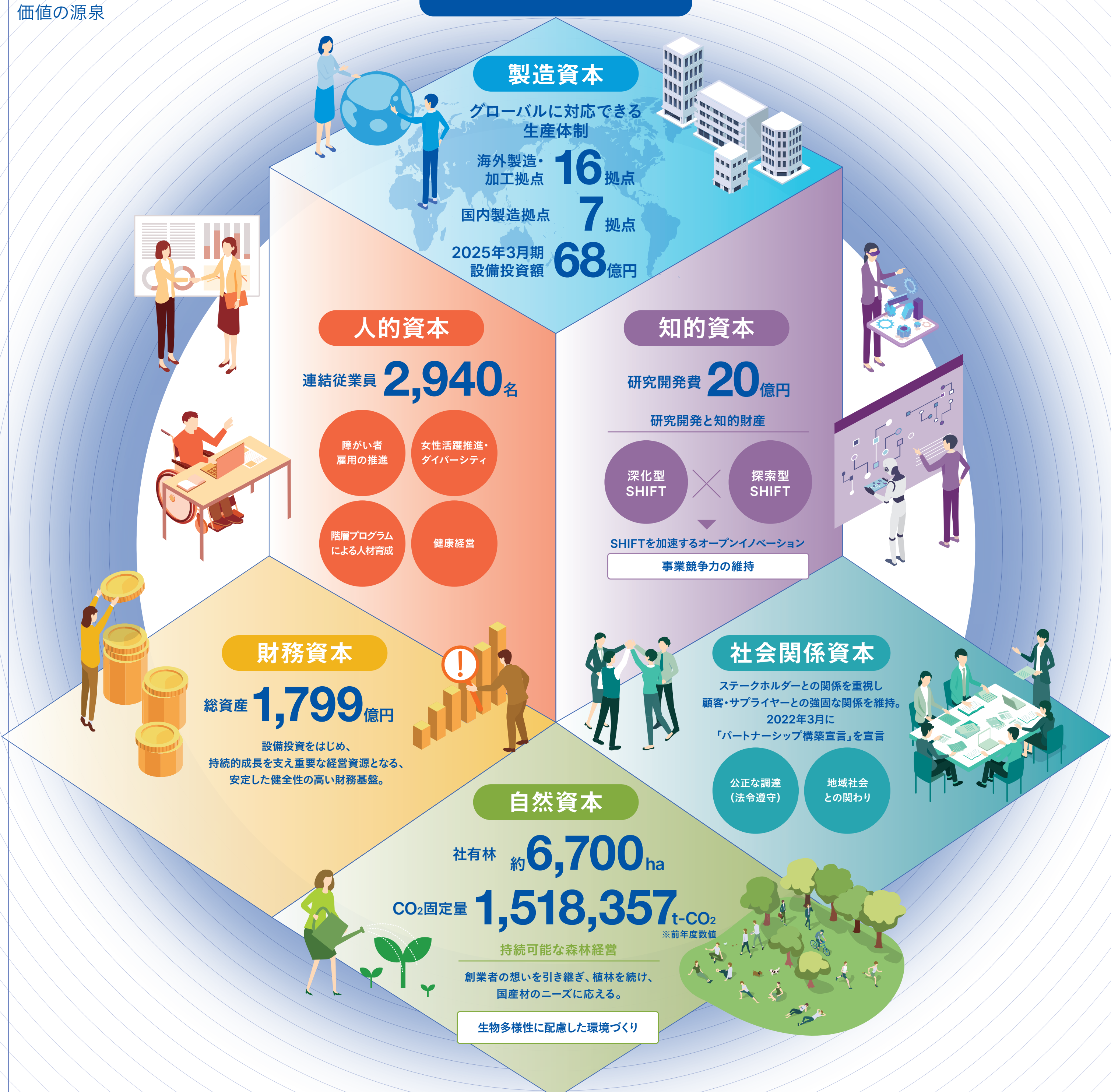
- 品質および
トータルコスト競争力の向上
- コーポレートガバナンス、
コンプライアンスの強化
- ESG推進とSDGsのGoal達成

3. 更なるグローバル化への SHIFT

- 各事業の更なるグローバル展開
- コーポレート部門による
グローバルサポート強化

事業成長の基礎となる
価値の源泉

ニッタの価値の源泉 (事業基盤)



サステナビリティ経営を
支える基盤



普遍的な
考え方

NITTAグループ理念

Going ahead with you

NITTAは動かす、未来へ導く製品で。
世の中を前へ、そして人々を幸せに。